

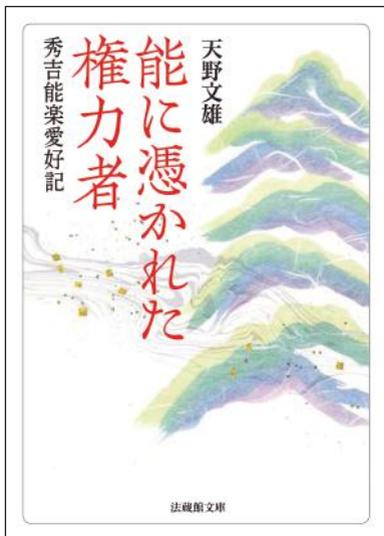
【法藏館文庫】

能に憑かれた権力者 秀吉能楽愛好記

あまの ふみお
天野文雄著

秀吉の能楽熱狂の前夜から、朝鮮出兵以後の没年まで丹念に辿り、多彩で精力的な愛好を通して、後世の能楽史に与えた影響に迫る。

2025年4月刊行



▼文庫判・並製カバー・392頁・定価 一、六五〇円

【目次】

はじめに

序章 武将の能楽愛好——秀吉まで

第一章 名護屋以前

- 1 周辺の能役者
- 2 天正十年代概観
- 3 先達としての秀次と秀長

第二章 文禄二年肥前名護屋

- 1 『甫庵太閤記』から
- 2 熱中のはじまり
- 3 名護屋での熱狂
- 4 熱中のなごり

第三章 文禄二年禁中能

- 1 文禄二年禁中能の概要
- 2 文禄二年禁中能の諸相
- 3 その後の禁中能

第四章 能楽三昧の日々

- 1 のふにひまなく候
- 2 吉野・高野での能
- 3 能を楽しむ日々
- 4 秀吉の能舞台

第五章 豊公能の新作

- 1 豊公能と大村由己
- 2 豊公能を読む

第六章 秀吉の能楽保護

- 1 南都両神事能の復興
- 2 猿楽配当米

終章 秀吉以後

注／秀吉能楽愛好関連年表／図版出典一覧

あとがき

文庫版あとがき

索引(人名・曲名)

◆著者略歴

天野文雄(あまの ふみお)

昭和二十二年、東京都生まれ。大阪大学名誉教授。博士(文学)。早稲田大学第一法学部卒業、国学院大学大学院博士課程後期修了。著書に、『岩波講座能・狂言(一)能楽の歴史』(表章氏と)、『翁猿楽研究』(和泉書院)、『能に憑かれた権力者』講談社選書メチエ、『現代能楽講義』(大阪大学出版会)、『能苑逍遙』(上中下)(同)、『世阿弥がいた場所』(ベリかん社)、『能楽手帖』(角川ソフィア文庫等)があり、編著・共編等に、『禅からみた日本中世の文化と社会』(ベリかん社)、『能を読む』全4巻(角川学芸出版)、『東アジア古典演劇の伝統と近代』(勉誠出版)、『伊藤正義中世文華論集』全7巻(和泉書院)等がある。観世寿夫記念法政大学能楽賞、日本演劇学会河竹賞、木村重信民族芸術学会賞、大阪市民表彰(文化功労)。

注文書	
(書店印)	様冊
ご担当	冊
<p>天野文雄著 能に憑かれた権力者 ——秀吉能楽愛好記</p> <p>ISBN : 978-4-8318-2694-7 C1121</p>	
お名前	お住所
お電話	定価 一、六五〇円

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

歴史・芸能